

**令和7年度
こども園評価結果報告書**

**令和8年3月
恵那市教育委員会 幼児教育課**

目次

1. こども園評価について	1
2. 保育教諭自己評価	
(1) 評価指標	2
(2) 全こども園 集計結果	3
3. こども園関係者等(保護者)評価	
(1) 評価指標	4
(2) 市全体集計結果	6
(3) こども園評価(保護者評価)の考察	7
(4) 保護者自由意見	10
(5) 各園の集計結果及び結果報告書	15

※今年度、串原こども園は評価対象年齢の園児が在籍していなかったため、保護者評価を実施していません。従って、自己評価をもとにした「結果報告書」のみ掲載しています。

《令和7年度恵那市立こども園・保育教諭自己評価指標》
正職・会計年度任用職員用

1 園経営等について

※評価の段階 4：とてもそう思う 3：ややそう思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない

No.	評価の観点	内 容	評 価			
1	教 育 方 針	教育目標や園経営方針を意識して、教育活動に反映させている。	4	3	2	1
2	組 織 運 営	園の方針に基づき、仕事の分掌に使命感と倫理観をもち、自分の特性を生かして指導にあたっている。	4	3	2	1
3	指 導 の 工夫・改善	園児が主体的な遊びや体験的な活動をするために、反省や評価をもとに環境構成や指導方法の工夫・改善を行っている。	4	3	2	1
4	施設・設備の安全管理	定期的に安全点検を行い、迅速に報告または処理する等、危機意識をもって園舎内外の安全管理に努めている。	4	3	2	1

2 環境を通して行う教育及び保育(指導力)について

No.	評価の観点	内 容	評 価			
1	遊びの指導	幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、5領域のねらいや発達の課題を明確にして、意図的・計画的に指導している。	4	3	2	1
2	自己肯定感を育む指導	一人一人の園児の気持ちを受容し、共感しながら応答的にふれあう等、安心感や自信をもたせる援助をしている。	4	3	2	1
3	発達の特性に応じた指導	個別の教育支援計画を活用し、関係職員と共通理解し合っ、個に応じた、より適切な支援を行っている。	4	3	2	1
4	社会性の育成	人と関わる楽しさを味わい、自分の思いを伝え合う活動を工夫している。	4	3	2	1
5	「あいさつ」の指導	あいさつを交わすこと等、基本的な生活習慣の形成を図るための指導をしている。	4	3	2	1
6	「読書活動」の指導	「読み聞かせ」等で絵本の内容や言葉のおもしろさを味わい、想像したり表現したりすることを楽しむ活動を位置付けている。	4	3	2	1
7	「英語あそび」の指導	ALTと一緒に、楽しみながら英語に親しむ活動を行っている。	4	3	2	1
8	「特色ある園活動」の指導	主体的に、人・自然・ものに関わる場を設定し、充実感や満足感を得ることができる遊びや体験活動、環境構成を工夫している。	4	3	2	1

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	内 容	評 価			
1	保護者との連携	園だよりやホームページを通して家庭に情報提供するとともに、必要に応じて保護者から相談を受けたり、意見や要望を取り入れたりすることができている。	4	3	2	1
2	地域との連携	地域の活動に協力的であり、必要に応じて地域の意見や要望を取り入れている。	4	3	2	1
3	小学校との連携	小学校との交流を行うとともに、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりに、接続期カリキュラム等を活用しながら発達段階に応じた教育・保育活動に努めている。	4	3	2	1

4 今年度効果の上がった内容・自由意見

--

《令和7年度 恵那市こども園自己評価 全園 集計結果》

■ 4:とてもそう思う ■ 3:ややそう思う
 ▨ 2:あまり思わない ▨ 1:まったく思わない ▨ 0:無回答・その

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	教育方針	3.38	37.6% (4), 62.4% (3)
2	組織運営	3.31	31.4% (4), 68.6% (3)
3	指導の工夫・改善	3.36	37.3% (4), 61.4% (3), 1.3% (2)
4	施設・設備の安全管理	3.5	50.9% (4), 48.4% (3)

2 環境を通して行う教育及び保育(指導力)について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	遊びの指導	3.27	27.7% (4), 71.7% (3)
2	自己肯定感を育む指導	3.5	50.6% (4), 48.7% (3)
3	発達の特性に応じた指導	3.49	49.7% (4), 49.7% (3), 0.6% (2)
4	社会性の育成	3.44	44.7% (4), 54.7% (3), 0.6% (2)
5	「あいさつ」の指導	3.64	64.6% (4), 34.8% (3), 0.6% (2)
6	「読書活動」の指導	3.51	53.2% (4), 44.9% (3), 1.9% (2)
7	「英語あそび」の指導	3.47	50.3% (4), 46.5% (3), 3.2% (2)
8	「特色ある園活動」の指導	3.4	42.1% (4), 56.0% (3), 1.9% (2)

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	保護者との連携	3.43	44.7% (4), 53.5% (3), 1.9% (2)
2	地域との連携	3.25	36.3% (4), 53.5% (3), 9.6% (2)
3	小学校との連携	3.15	24.7% (4), 65.8% (3), 9.5% (2)

前年度よりアップ 課題

前年度との比較			
4の%		4と3の合計%	
R6	R7	R6	R7
45	37.8	98.3	100
37.2	31.4	98.3	100
38.3	37.3	98.3	98.7
56.7	50.9	97.3	99.3
38.3	27.7	96.6	99.4
57.8	50.6	98.9	99.3
53.3	49.7	97.2	99.4
48.3	44.7	98.9	99.4
63.3	64.6	97.2	99.4
50	53.2	95	98.1
52.8	50.3	93.4	96.8
43.3	42.1	97.7	98.1
48.3	44.7	96.6	98.2
36.7	36.3	93.4	89.8
36.1	24.7	92.2	90.5

【成果】

- ・全体として肯定的回答(「4:とてもそう思う/3:ややそう思う」)の割合は、多くの項目で約95~100%と高水準で、基礎的な指導、安全管理は安定して実践されている。
- ・「自己肯定感を育む指導」「発達の特性に応じた指導」「社会性の育成」など、資質能力の基盤づくりに関する評価が高く、丁寧な個別支援が実践されている。
- ・「あいさつ」「読書活動」「英語あそび」「特色ある園活動」いずれも評価が高く、全園共通で4本柱の取組が日常に根付いていると考えられる。
- ・「保護者との連携」は良好で、円滑な協力体制が維持されている。特にドキュメンテーション等ICT活用により、保護者との共有が深まり園の取組が見える化されたことに手応えを感じている園が増えている。

【課題】

- ・「遊びの指導」は、肯定的回答は高いが、評価平均は相対的に低い。意図的な教育・保育を進める意識を園内で統一し、遊びの指導の質を向上させていく。
- ・「地域との連携」「小学校との連携」の評価平均は相対的に低い。園の立地や規模等により充実度に差があるが、活動のねらいを地域または小学校と共有することを大切にして継続していく。

※端数の関係で合計が100%にならない場合があります。

《令和7年度恵那市立こども園 保護者評価指標》

1 園経営等について

※評価の段階 4:とてもそう思う 3:ややそう思う 2:あまり思わない 1:まったく思わない

No.	内 容	評 価			
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	4	3	2	1
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	4	3	2	1

2 教育及び保育について

No.	内 容	評 価			
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	4	3	2	1
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	4	3	2	1
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	4	3	2	1
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園と情報交換したり、相談したりできる。	4	3	2	1
5	園は、「あいさつ」を交わす心地よさと大切さを意識している。	4	3	2	1
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	4	3	2	1
7	園は、ALT と一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	4	3	2	1
8	園は、園の特色を生かし、育ちや学びにつながる遊びや体験活動を工夫している。	4	3	2	1

3 地域等との連携について

No.	内 容	評 価			
1	園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。	4	3	2	1
2	園は、地域や小学校と連携し保育・教育を進めている。	4	3	2	1

《令和7年度 恵那市こども園保護者 全園 集計結果》

4:とてもそう思う
 3:ややそう思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他

前年度よりアップ 課題

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.56	57.9% 39.8% 2.3%
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.53	56.8% 39.6% 3.4%

2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.56	61.1% 34.1% 4.6%
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	3.89	89.0% 10.9%
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.67	68.4% 29.9% 1.7%
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.53	58.7% 35.6% 5.7%
5	園は、「あいさつ」をかかわす心地よさと大切さを意識している。	3.62	66.1% 30.5% 3.2%
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	3.64	66.3% 31.6% 2.1%
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.73	73.5% 25.7% 0.8%
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.73	73.7% 25.3% 1.0%

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。	3.63	66.9% 29.1% 3.8%
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.46	50.9% 44.2% 5.0%

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.3	39.8% 50.9% 8.8%

前年度との比較	
肯定的な評価 (%)	
R 6	R 7
97.3	97.7
97.3	96.4
94.3	95.2
99.3	99.9
98.1	98.3
95.5	94.3
98.1	96.6
98.1	97.9
98.9	99.2
94.7	99
96.2	96
93.9	95.1
91.2	90.7

【成果】

- ・全体的に評価が非常に高い。園での生活の質、保育者の姿勢が信頼されている。
- ・「園の生活を通して成長」の項目が評価平均3.89と最も評価が高い。自由意見でも友達関係、生活習慣、言葉の成長など肯定意見が多数寄せられ、家庭から見ても「育ちが見える園」になっているといえる。
- ・「子供理解と誠実な対応」の数値も高く、保育者の質の高さが評価されている。
- ・「読書活動」「英語あそび」「特色ある園活動」の評価も高く、教育内容の充実が認められている。

【課題】

- ・「ICT導入による利便性向上」が全項目の中で最も評価が低い。自由意見でも改善要望が多く寄せられ、操作性や情報到達率の改善に向けて検討の必要がある。
- ・「園との情報交換、相談」が前年より低下している。コミュニケーション面の課題があり、双方向性の強化が求められる。

こども園評価（保護者評価）についての考察

考察（・）及び課題（◆） ※全こども園保護者集計結果を参考にしている

1 園経営等について

（1）教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。

- ・97.7%が肯定的な評価であり、情報提供に対する信頼は高い。今後も、園の方針や教育保育活動のねらいなどを積極的に発信し、園の教育・保育に理解と協力を得ていくことを大切にする。

（2）園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。

- ・評価の数値は高いが、自由意見では老朽化・防犯面・衛生面などの不安や具体的な改善要望が多く寄せられ、実際の利用体験との評価差が大きい。
- ◆引き続き園舎内外の安全管理に努める。清掃や部分補修などすぐに対応できることは行う。防犯の強化については、全園に防犯カメラの設置を行う。老朽化に伴う修繕等大きな環境改善については、長期的視点で検討を重ね、計画的に進める。

2 教育及び保育について

（1）毎日園に行くのを楽しみにしている。

- ・95.2%が肯定的評価であり、子供が園生活を楽しみにしている実態が表れている。自由意見でも園生活の充実度を評価する声が多く、満足度が非常に高い。ただし、少数ではあるが、4.6%の家庭が『あまり思わない』と回答していることを受け止め、引き続き一人一人の育ちに寄り添った教育・保育に努めていく。

（2）園の生活を通して成長している。

- ・評価平均が最も高い項目である。異年齢交流、自然体験、言語発達（外国籍児）等多様な体験による成長を実感している保護者が多い。各園が園の方針に基づき、体験活動や環境構成を工夫しながら意図的、計画的に教育・保育を進めてきた成果である。

（3）一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。

- ・98.3%が肯定的評価であり、丁寧なかかわりが評価されている。「安心して預けられる」との声が多い一方で、少数ではあるが、他児から暴言を受けたことについて心配の声が寄せられた。
- ◆園生活の中で子供を指導すべきことが起きた場合、園内で指導方針を統一して対応するとともに、家庭とも連携を強化する。また、望ましい言葉遣いについては、引き続き全園で日常的に指導していく。

- (4) 子どもの気持ちや様子、子育てなどについて園と情報交換をしたり、相談したりできる。
- ◆今回 5.7%『あまり思わない』の数値回答があり、少数ではあるが、否定的な意見があることを受け止めたい。自由意見では、個別の様子がわかりにくい等情報の届きにくさの声があった。今後もコミュニケーションを心がけ、園と保護者が同じ方向を向いて子供の成長を見守っていく姿勢を大切にしたい。
- (5) 「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。
- ・数値としては昨年度よりやや下がったが、高評価である。「あいさつ」は全園共通の重点取組4本柱の1つであり、職員も、「あいさつ」の指導への自己評価が最も高かったことから、園での取組が保護者にも伝わっていることがわかる。今後も家庭と連携しながら継続して取り組む。
- (6) 絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。
- ・評価は高く、自由意見にも絵本の貸し出しや読み聞かせについて肯定的な意見が寄せられた。
- (7) ALTと一緒に、楽しみながら英語に親しむ活動を行っている。
- ・満足度が高い。ALTとの英語あそびの時間だけでなく、朝の会や遊びの中で、担任が日常的に英語に親しめるような働きかけを行っていることの表れだと考えられる。
- (8) 子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。
- ・昨年度と比べ、「4とてもそう思う」と回答した保護者の割合が20%以上増え、評価が大きくなった。自然体験、異年齢交流、地域ならではの体験活動が肯定的意見として寄せられ、園独自の特色として確立していることが評価されている。今後も、活動のねらいや育てほしい姿を保護者に伝え、園の教育・保育で大切にしていることを家庭教育に広げていくことを目指したい。

3 地域との連携について

- (1) キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。
- ・数値評価は高い。キッズビューで、ドキュメンテーション（写真とコメント）の形で、園での活動記録がわかることが保護者の安心感や楽しみにつながっていると考えられる。自由意見では、クラス間での運用差、情報更新頻度のばらつきを指摘する声があった。園内で運用のしかたを確認していく。
- (2) 地域・小学校と連携し教育・保育を行っている。
- ・前年度より肯定的な評価の割合が高くなった。各園が毎年活動の工夫をしながら継続的に取り組んでいる。自由意見では、農家体験や自然活動等地域連携への評価は高いが、小学校との連携は感染症対応により意見が分かれ、安定した評価に至っていない。
 - ◆予定を事前に提示し、活動の意図や目的を丁寧に説明する。感染症の流行状況によって、

交流活動の延期を判断する等臨機応変に対応していく。

4 ICT を活用した情報提供等について

(1) ICT を活用したことにより、利便性が向上した。

- ・数値評価を見ると利便性の向上という点では一定の評価を得ているが、全項目の中で最も低い。自由意見では、利便性を評価する声がある一方で、不満や具体的な改善要望も多く寄せられた。
- ◆寄せられた改善要望内容を、園で工夫改善できること、ICT 活用推進委員会で検討すること、システム上の問題等に仕分けし、保護者が困っていることなど改善の必要が大きいことから進める。

R 7年度保護者評価自由意見

本資料では、自由記述欄に寄せられたご意見を掲載しています。内容の重なるものや趣旨の近い内容のご意見をまとめ、項目ごとに集約して整理しています。個別の文章そのままではない場合があります。

・よかったこと △ご意見等

1 園経営等について

(1) 園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。

・今年度は記述がありませんでした。

(2) 園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。

△エアコン、棚の上、布団が置き場所、窓のレール部分等、ほこりや虫の死骸が多く不衛生だと感じます。日頃掃除するのは難しいでしょうか。一度考えていただききたいです。

△防犯面に関して、誰でも柵を越えられるので、誰が入ってきてもおかしくないと思います。門に鍵が付いているが、自由に開け閉めできてしまうため心配です。タッチキーにする等早急に改善が必要と思います。

△施設、設備面でのサポートが少ないと感じます。園舎や遊具の老朽化も心配です。トイレへの動線も改善してほしいです市は環境整備を含めもっと幼児教育に予算を割くべきではと感じます。

△園の廊下が緑で、新しい靴下も白い上靴も緑化して本当に困りました。改善を願います。

△園の扉が変わりましたが、扉の先が見にくいいため、開ける時に人とぶつからないか心配になります。

△教室の出入口の扉に子供が指を挟みそうです。指挟み防止の対策ができれば嬉しいです。

2 教育及び保育について

(1) 子どもは、毎日園に行くことを楽しみにしている。

・迎えに行くと「お迎え来るの早い。」「もっと遊びたかった。」と泣かれることもあるくらい園が大好きです。先生たちのおかげだと日々感じています。

・毎日楽しみに園に通っています。色々なことを学び、家で歌を歌ったり園の出来事を話したりしてくれます。

・家庭ではできない遊びもたくさんしていただき、お友達とも触れ合え、園へ行くのが楽しいと思います。

(2) 子どもは、園の生活を通して成長している。

・園では、子どもの個性を大切にしてくださっており、のびのびと活動に参加できています。園生活の中で心身ともに成長していることを実感します。

・家ではなかなか出来ない経験ができる環境を作ってくれ、異年齢との関わりを通してたくさんの刺激をもらい日々成長出来ています。

・園でのことをたくさん話してくれるようになり、できるようになったことが増えて、我が子の成長をたくさん感じています。

・子どもたちのことをよく見てほめてくださり、できることが増えるだけでなく、自己肯定感や

意欲など心も成長しています。

(3) 園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。

- ・先生方が子供一人一人にしっかりと向き合い、個々にあった対応をしてくれています。
- ・先生たちがいつも笑顔で子どもも親も迎えてくれて、安心して通わせていただいています。
- ・子どもの特性や年齢に合わせて声かけや支援をするなど、日々丁寧に接していただいているおかげで、楽しく園で過ごせているようです。
- ・親の相談にとっても親身になって聞いてくれます。相談すれば対応してもらえることが多くとても助かります。園で嫌なことがあっても「先生に言えた」などと言っているのです。子供も先生に相談できる環境なのだと思います、安心して毎日預けることができます。

(4) 子どもの気持ちや様子、子育てなどについて園と情報交換したり、相談したりできる。

- ・先生から子供の様子を丁寧に教えてもらい、家とは違う様子もわかり、子どもと話をするきっかけにもなっていてありがたいです。
- ・「今日はこんなことができたよ」と前向きな報告をしてくださる先生に救われています。できなかったことができた時、一緒に喜んでくれる先生にすごく感謝しています。
- ・祖母が多く送迎をすることになり、子ども園での息子たちの様子がわかるか不安でしたが、キッズビューを通して丁寧にコメントをいただき、毎日安心して預けられます。

△早くに園に行き、夕方遅くに迎えにいくため、担任の先生と話す機会が少なくコミュニケーションが取りづらい環境です。キッズビューを使って、園での個別のエピソードとか教えてもらえると子供の様子も分かるので活用してもらえたらなと思います。

(5) 園は、「あいさつ」を交わす心地よさと大切さを意識している。

- ・どの先生方も元気で明るく優しい笑顔で挨拶してくださり、毎日子供が元気に登園できています。
- ・他のクラスの先生も子供の名前を呼んで挨拶してくれて、とてもいいなと思います。
- ・挨拶がいつもとても気持ちいいです。私も元気に挨拶することにより子供にその姿を見せて、手本になれたらいいなと思っています。

(6) 園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。

- ・本を借りる回数が以前より多くなっているのでありがたいです。

△読み聞かせた絵本の内容や子供たちの様子が教えてもらえるとよいと思いました。

(7) 園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。

- ・今年度は記述がありませんでした。

(8) 園は、園の特色を生かし、育ちや学びにつながる遊びや体験活動を工夫している。

- ・行事や季節の体験などもたくさんさせてくださりとてもありがたいです。
- ・運動、遊び、学び、協調性、思いやり、いろいろ体験できて、感謝しています。
- ・外遊びもたくさん行い、のびのび成長させてもらっていることを実感しています。家では得ら

れない学びもたくさんあり、良い保育をしてくださっていると思います。

- ・虫の飼育や畑での活動、木育教室や農家さんとのふれあい、遠足など、自然豊かな環境を活かしての園生活は、子の成長に大きくつながっています。

3 地域等との連携について

(1) 園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。

- ・活動記録の更新が増えたことで、園での活動をタイムリーに知ることができてよかったです。子供が話さない話題も親から話題を振ることができ会話も増えました。
- △そだちえに写真が無かったので、何かしら載せていただけると園での様子を知ることができてうれしいです。
- △ドキュメンテーションや通信、連絡帳等で、もっと園での様子（行事の時）がその日に見られると、子どもとも会話が弾みます。
- △活動記録が少なく様子がわからないことが多いです。園によっても学年によっても違うようなので、もう少し掲載してもらえるとありがたいです。
- △キッズビューでの活動記録で、給食やイベントの時だけでなく普段の様子（朝の会やリズムをやっている時など）の写真をもう少し頻度を多くしてほしいかなと思います。
- △インフルエンザやコロナ等感染症が発生した場合、教えていただけるとありがたいです。
- △キッズビュー(システム)提供会社に対しての改善要望となりますが、過去のお知らせ(pdf添付など)の掲載期間がもう少し長いと嬉しいです。それか、期間の添付ファイルが一気に保存できると嬉しいです。加えて、活動記録も PDF などで保存できると嬉しいです。

(2) 園は、地域や小学校と連携し教育・保育を進めている。

- ・保育園の遠足や園外活動、地域交流などを活発におこなっていただき感謝しています。
- △親子での工作が楽しかったのでそういう機会がもう少しあるといいなと思いました。
- △インフルエンザなどの感染症が流行っている間は、小学校や他の組の子たちとの交流を少し控えた方がいいのではないかなと思います。

4 ICT を活用した情報提供等について

(1) ICT を導入したことにより、利便性が向上した。

- ・キッズビューの導入により出欠連絡などしやすくなりました。
- △朝、（家庭からの連絡を入力するための）時間設定が短く、体温や連絡事項があっても送れないことも多いです。時間をもう少し遅く設定してもらえるとありがたいです。
- △便利な面もありますが、予定や持ち物の確認は紙の方が便利です。また、日々の連絡はノートの方が文字や時間の制約がなく気軽にできて良かったと思うことがあります。朝コメントを入力する時間が取れず、口頭のみで済ませることも多いです。
- △園での様子は担任の先生に出会わないと聞くことができないので、連絡帳がないのは寂しい気もします。
- △連絡帳がないので先生からの園児1人1人の園での様子の連絡がなくなり、あまり愛を感じなくなりました。手書きで1人1人へのコメントをいただいていた時は、温かさがあって、園児1人1人をよく見ていただいているなあという感謝にも繋がりました。

- △キッズビューの毎日の「家庭より」の記入の仕方が分かりにくいです。年度はじめに、以上児も未満児も、毎日どの程度細かく入力すればよいか説明があると嬉しいです。
- △用意する持ち物の連絡が遅いことがあります。2週間前くらいには知らせてほしいです。
- △行事等の連絡がぎりぎりなこともあり、休みをとるのに苦労することも多々ありました。
- △以前、持ち物等、重要なことがあればホワイトボードに書いてテラスに置いてくださっていて、親子で確認ができて分かりやすかったのでまたやっていただけるとありがたいです。
- △キッズビューで連絡を入れた時は一言欲しいです。または、お知らせしてくれる機能が追加されるとありがたいです。
- △幼児コースの延長保育申請なども、キッズビューでできるようになれば便利かと思います。

◇その他のご意見

(1) 給食などについて

- ・お米の無償化がとても助かっています。
- △おやつが変更になることが多いのかなと感じました。また、誕生日会などの「おたのしみ」のおやつがいつもと同じ物ではなく、子どもたちがわくわくする物だと嬉しいなと思います。
- △毎日、空弁当を持って行かなくて済むようになったらありがたいです。冬の間は、園のお茶だけで済むようになってくれたらありがたいです。
- △白米を持参しなくていいのは助かるが、食器も用意してもらえるとありがたい。

(2) 他の園児との関わりについて

- △(死ぬ)や、(殺すぞ)といった言葉を言われたと帰ってきたことがありました。悲しい言葉で、絶対に言ってはいけない言葉だし、自分が言われたりされたりして嫌なことはしてはいけないと教えました。そういったチクチク事が少しでも無くなればいいと思います。

(3) 登降園や1日の生活にかかわって

- △3歳児幼保コース(4歳児も秋ごろまで)は毎日、園でのお昼寝があってもいいのでは…と思います。帰宅途中で寝てしまい、夕飯や夜寝るのが遅くなってしまうことが多くて、生活リズムを整えるのが難しかったです。
- △幼児コースのお迎え時間を通常で16時、せめて15時にしてほしいです。未就園児がいる場合お昼寝ができず、とてもかわいそうです。
- △幼児コースです。14時に門を出て、柵の外からみんなが外で楽しそうに遊び始めた姿を羨ましそうにずっと見ています。幼児コースは必要なのでしょうか。
- △送迎が靴箱までとなっていますが、お迎え時なかなか気づいてもらえなかったり、気づいているのかわからない時が多々あるので改善していただけるとありがたいです。人員的に難しいようであれば教室までのお迎えを再開してもいいのでは?と思います。
- △お茶を毎日持って行っていますが、ほとんど飲まずに帰ってくるので、感染症対策のためにも全員定期的に飲む時間を作っていただけるとありがたいです。
- △送迎時、駐車場で走り回って遊んでいる子がいます。親は親同士で話していて注意しないことがあり、危険な場面がありました。門を出た後のことなのでモラルの問題ですが、注意が必要かと思います。

△自転車が車の駐車場に停まっています、混雑時車が止められないことがありました。何か方法を考えていただけると嬉しいです。

(4) 上記以外に寄せられたご意見

△親子行事はバスの遠足の選択肢しかないのが気になります。

△運動会の一部二部の間がない為、混雑した。少し時間を空けるか、入場を制限してほしい。

運動会の撮影席がもう少し広いと子供が場所移動した時に移動しやすいと思いました。

△参観日の参観人数を一家族1人というのはなしにしてほしいです。家族で見たいし、撮影も禁止なので残念です。

△冬用の長袖体操服があったら、体操服を着る習慣が年間通して定着するかもしれないな…と思います。

△どの園も同様にケーブルテレビの番組で日々の様子などの放送をおこなってほしいです。写真ではわからない様子もわかるし、祖父母なども見えるためぜひ放送してほしいです。

△未満児の持ち物ですが、エプロン・口拭き3枚・ループ付きタオル等たくさんあり、人数や持ち物も多いため間違えて入ってしまうことも度々あります。他市ではウエットティッシュやペーパータオルを提供しているところもあります。(紙オムツのサブスクも含む)保護者の用意の負担や保育者の確認作業の軽減のために検討されるとよいのではと思います。

△お迎えに行くのが遅くなっても笑顔で対応してくださるので大変ありがたいです。先生方の処遇は改善されてきたでしょうか。やりがい詐取にならないよう、また、保育の質を上げるためにも改善してほしいと思います。

△活動に伴う子供の交通費や活動費はPTA会費から出費すれば良いと思います。しかし、先生方が実費となることは問題だと思います。園外活動や地域交流をする際の教員の活動費は市の費用で賄っていただきたいと思います。小さな子供たちを安全に見守る活動経費として検討してください。

＜令和7年度 恵那市こども園保護者 城ヶ丘こども園 集計結果＞

4:とてもそう思う
 3:ややそう思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.4	
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.3	

2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.6	
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	3.8	
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.6	
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.5	
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	3.6	
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	3.6	
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.7	
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.6	

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.5	
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.3	

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.3	

※端数の関係で合計が100%にならない場合があります。

【園経営等について】

- 保育・教育目標を保護者に伝えるために、例年行っている園日より、ドキュメンテーション、HP、対話に加え、保護者参観の中に親子で廃材を使った製作活動、親子で運動遊び、親子で歯みがきなどを加えた。保護者から「親子で触れ合い、学ぶ体験型の参観がとてもよかった」「こんなことができるようになった」「もっと増やしてもらえると園のことがもっとわかる」などの意見をいただいた。保育参観が保育活動の意図を理解していただく機会となった。
- 施設・設備の項目は坂道工事が着工されたことで、安全について昨年度から評価が上がっている。
- プールの組み立ての際、さびがひどく保護者から安全に使用できるかどうか不安の声が上がり市へ要望する形をとった。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- 恵那市の4本柱である「読書活動」は、親子で絵本を借りることが定着し保護者会費等で本を新しく購入したこともあり、絵本への関心を一層高めることができた。絵本の読み聞かせから遊びや劇を発展させるなど、子どもたちの願いが繋がる工夫ができた。保護者参観後には、保護者から子どもたちのアイデアや自分たちで作りに上げていく経過が分かり、成長を感じたという意見を多数いただいた。
- スマイル学級では、子育てに直結する「アタッチメント」について、恵那市の心理士から話を聞く場を設定した。講話の後、親子の関わり方について担任や保護者同士で交流する場を設けたことで、成長に関わって不安を感じていることや園の様子など具体的な子どもの姿で話を進めることができた。
- 特色ある園活動「つながる活動」では、今年度は廃材を使った遊びや製作を取り入れたことで、親子で廃材を集め、それを使って子どもが日常的に製作につなげたり、友達同士の遊びが生まれたり、遊びをさらに発展できる異年齢遊びを計画し実践することができた。特に、異年齢のグループ活動では、子どもたちがやりたいことを異年齢で実現していくことで、満足感や充実感を味わうことにつながった。
- 加配対象の園児の特性の理解に努め、周りの園児と一緒に活動できる場を大切にすることができた。
- 遊びの指導について、子どものやってみよう気持ちを大切に保育教育を推進している。さらに、もっと子どもが遊びこみ、遊びが発展していく環境構成、子どもが安心して挑戦していく声掛け、子ども同士の言葉のやり取りを通して遊びを広げていく場などが課題として上がった。
- 職員同士の関係について不安や心配を抱えている意見があった。

【連携について】

- 小学校との連携では、担任、教頭、園長が年度当初に子どもの姿の交流、1日の過ごし方、行事の交流をした上で1年間の連携計画を立てた。ねらい、事前準備、関わらせ方など理解して進めることができた。
- 恵那高等学校生徒と製作活動、恵那農業高等学校生徒とトマトの栽培、トマトケチャップ作り、恵那農業高等学校図書委員による読み聞かせなど、校区の高校生との関わりによって、相手を大切に思う気持ちや感謝する心を育む場となった。また、子どもたちの願いをもとに、分からないことを高校生に聞いたり、やりたいことを一緒に活動したりすることで、人や物との関わり方を楽しみながら広げることができた。
- 大井太鼓交流会、お茶会など、保護者の参観を取り入れたことで、子供の意欲はさらに高まり保護者が大井町の地域で活動してみえる方と交流する機会にもなり、地域に目を向け人との関わりを広げることができた。

- 園小の連携として、小学校の学びと幼児教育を通した学びがどのようにつながっているのか、園小ともに理解が不十分である。このことに特化した仕組みが必要である。恵那市どの園も共通した課題であるととらえている。恵那市としての取組を進めていただけるとありがたい。
- 今年度は第二小がペアで、第二小との交流を中心に進めた。今年度は、担任同士の打合せ回数を増やし双方の活動の理解を深めたことで第二小児童との交流も深まったが、一方で大井小へ就学する保護者や園児から第二小だけでなく大井小との交流もしてほしいという要望が出てきた。年度の終わりになって大井小へ園から依頼をかけ交流することになった。

【保護者アンケートより】

- 昨年度は13名の評価であったが、今年度は88名の回答をいただくことができた。どの項目についても「大変よい」「どちらかと言えばよい」を合わせると9割を超える評価で、職員の励みとなった。
- 園での様子をもっと知りたい、お茶の確認、給食のおやつ、駐車場でのマナーについてご意見があったため、園の現状と対応策を園だよりで伝えた。
- 未満児の保護者からの意見を吸い上げられるようにしていきたい。



【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

- ☆「身の周りの人・もの・自然と関わる体験をし、元気でなかよく自分から行動する子」
～「生き抜く力」の基礎を養う～<<元気な子>><<思いやりのある子>><<挑戦する子>>
この保育教育目標を次年度も継続する。
- ☆願う子どもの姿に向かって教育保育を進めるにあたり、子どもの目の前にいる職員の言動一つ一つが子どもの成長につながる。職員が互いを尊重し合い、感謝し合い、協力して子ども主体の教育保育を進めていくために、一人一人ができること、職員共通にできることは何か、意見交流する場を設定する。そして、働きやすい職場づくりを職員一人一人がつくっていく構えを呼び掛けていくとともに、分掌の担当としての願いやアイデアを拾い上げ、実現できるようにする。そのためにも、担当→未満児・以上児会→企画（園長・副園長）→職員会の流れによって保育教育活動のねらいを明確にして意図的計画的に行えるようにする。
- ☆職員のハラスメント、個人情報取り扱いや不適切保育等に関わる内容、ヒヤリハット事例、園内事故、ケガ対応、園内の情報や管理の仕方を共通理解し自身の保育を振り返る場を設ける。職員間の対話や感謝の言葉を伝え合う場づくりを心掛ける。
- ☆教育・保育の質の向上に向けては、特色ある園活動を中心に進める。今年度の取組を踏まえ、異種校間、異年齢、地域、保護者など様々な人との関わりや自然を含めた豊かな体験を一層充実させる。願い、学びのつながりを大切に「主体性と思いやりの心」を培う教育保育の質を高めていく。子どもの願いや思考、つながりを深めていくためには、環境構成の工夫とコミュニケーションツールとして言葉で表現することが大切となる。子どもが考えたことを言葉で表現する場、個々の願いや発達に合わせた活動を選択したりする場を設定とともに、活動中に新たにひらめいた思いを受け止め引き出す環境や保育士の働きかけなどについて、園内研修等で交流し合い高めていく。これらのことを、保護者には活動の様子だけでなく活動の意図まで伝えるように心がける。
- ☆個別の支援が必要な園児に対して、引き続き園と保護者、関係機関と連携して支援計画を立て、適切に支援できるようにする。そのために、年間の見通しをもって保護者との面談や関係機関との連絡を行う。
- ☆小学校との連携に関わり、複数就学先がある場合の連携の持ち方や園から小へと学びがつながっていくための連携の在り方について、園小が一緒になって考え進めていきたい。

《令和7年度 恵那市子ども園保護者 大井子ども園 集計結果》

4:とてもそう思う
 3:ややそう思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.7	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 66.7% 33.3% </div>
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.3	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 42.2% 48.9% 8.9% </div>

2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.6	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 73.3% 17.8% 8.9% </div>
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	3.9	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 91.1% 6.7% </div>
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.8	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 75.6% 24.4% </div>
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.5	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 53.3% 40.0% 6.7% </div>
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	3.7	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 68.9% 28.9% 2.2% </div>
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	3.6	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 60.0% 37.8% 2.2% </div>
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.7	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 71.1% 26.7% 2.2% </div>
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.8	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 77.8% 22.2% </div>

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。	3.8	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 80.0% 20.0% </div>
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.4	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 40.0% 57.8% 2.2% </div>

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.2	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> 31.1% 57.8% 11.1% </div>

※端数の関係で合計が100%にならない場合があります。

【園経営等について】

- 支援児が多く複数担任で保育教育を行ってきた。正規職員が主となり個々に合わせた丁寧な保育が出来た。
- 支援児会や学年会を定期的に行うことで同じ方向性を持った保育が行えた。
- キッズビューのドキュメンテーションや通信を使い、園の方針や保育者の思いを伝えることが出来た。
- 職員連携不足や危機管理能力不足が職員間の不信感になった。今後大きな事故になる前にマニュアル確認し職員の危機管理能力を高めていきたい。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- 朝一番に園庭に出て自由に遊ぶ時間を保障している。保育者も一緒に遊ぶことで園児自ら遊びを見つけて主体的に遊ぶ子が多かった。
- わらべうたあそびは異年齢や支援児とも無理なく関わりコミュニケーションがとることが出来た。また、その中で思いやりの気持ちを育てていく上でも有効であった。
- 若手職員指導は職員全体で行うことができた。
- 職員に園全体の教育方針が伝わりにくかった為か、園で行う様々なことに協力体制が取れなかった。

【連携について】

- 他機関との連携の機会を持つことが出来た。療育訪問では Dr からの指導や助言を頂いたことで保育者の支援方法の迷いが消え方向性を同じにすることができた。
- 地域との関わりを園側から求めることで協力的な団体ばかりだった。
- 小学校との連携が2校あることで上手く連携が取れない。また、連携を取りたくても消極的である。

【保護者アンケートより】

- キッズビューアプリやホームページを活用し保育者に発信したことで園での活動やねらいを理解していただけの保護者が多かった。
- 感謝の気持ちや今の保育内容で満足しているという意見ばかりだった。
- 老朽化した施設に関する意見が少数あった。今後も市と相談しながら修繕していく。



【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

〔願う園児の姿〕・朝の自由時間を使い色々な遊びを行うことで体力の向上。そして、自分で考えて行動する子・自分の思いを伝えられる子を目指していきたい。

〔今後の改善策〕・定着してきた朝の自由時間を更に充実したものにし、散歩に出かける機会も増やしていく。その中で地域を知ったり地域の方々と交流したりしたいと思う。担任の話は聞けるが、自分から自発的に行動や思いを伝えることが苦手な子がいるため、当番活動やクラスの中での話し合いの時間を確保していく。

・小学校との交流する機会を設け、その様子等を保護者に伝えることで小学校への就学がスムーズに感じ取られるようにする。

〔来年度の園経営重点など〕・保育方針をその都度職員に伝えて理解協力を仰ぐ。

・安全保育の徹底及び職員のスキルアップを目指す。園内の環境整備を行い、園児が快適に過ごし共に成長できる園を目指したい。わらべうた遊びの知識を広げるため、園内研究の中で位置づけておこなう。

《令和7年度 恵那市こども園保護者 おさしま二葉こども園 集計結果》

4:とてもそう思う
 3:ややそう思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.5	
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.6	

2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.5	
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	3.9	
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.5	
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.4	
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	3.5	
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	3.5	
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.6	
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.5	

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。	3.5	
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.2	

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.2	

【園経営等について】

- 保育参観で園目標や保育内容についての話を行うことで、園への理解が深まり園に感謝の意を評してくださる保護者が増えたことに感謝している。
- 園舎が新しいこともあり、施設や設備の環境については評価が高い。
- 子ども同士のトラブルを保護者に伝達する難しさを感じている。
- 保護者ニーズが多様化し、行事予定やお知らせの仕方などに配慮しきれない事がある。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- 体幹を使った遊びをたくさん取り入れ、保育参観や運動会などの機会に保護者に披露することができた。体の使い方が上手くなり、園医から以前よりも体幹がしっかりしてきたと評価された。
- 園目標や活動テーマの意図が分かる職員が増えてきて、子どもと身体を動かして楽しむことが出来るようになってきた。
- 職員が園のテーマを意識して活動を行うことが出来るようになってきた。
- 保育内容は充実してきているが、連携の仕方や他の職員の言動を課題に挙げる職員がいる。
- 行事等、一部の職員に任せる体制になりがちのため、積極的な意見交換が行える職員集団を目指した

【連携について】

- 戸外で遊ぶ時、職員配置に目を向けられる職員が増えた。
- 小学校や中学校の生徒や地域のお年寄りと交流することができた。
- スタートカリキュラムやアプローチカリキュラムについて小学校と話が出来た。
- メリハリのある仕事を心掛けることで計画的に保育にあたるようになるよよい。
- 年長児が交流することが多いため、他の学年も地域や小学校と関われるよよい。

【保護者アンケートより】

- 園の活動を支援し、感謝の言葉をいただける機会が増えた。
- 園での生活を楽しいと感じている園児が多い。
- 園服や体操服に関する意見がある。園服や体操服が指定のままでよいか協議していくべきか。
- 園児数が多いので保護者ニーズに対応することが難しいことがある。



【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

<願う園児の姿>

- ・「心豊かでたくましい子」を目標に、遊びを通して意欲をもって活動する子を育てていきたい。

<今後の改善策>

- ・運動遊びを重点に置く方針は変更せず、職員が園テーマを意識し活動に展開できるようにしていく。
- ・教育・保育内容を丁寧に伝えるようにしていく。

<来年度の園経営の重点>

- ・体を動かして遊ぶことで、園に来ることが楽しいと感じ、意欲をもって活動に参加できる子を育てる。
「楽しかった」「明日もこども園に行きたい」と子どもが感じられる、安心感を持って登園し、安全で楽しい保育環境を提供する。
- ・園内研修を充実させ、保育教諭の基礎的な学びにつながる職員研修の充実を図る。

《令和7年度 恵那市こども園保護者 やまびここども園 集計結果》

4:とてもそう思う
 3:ややそう思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.5	
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.7	

2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.4	
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	3.8	
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.6	
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.6	
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	3.6	
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	3.7	
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.7	
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.8	

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。	3.4	
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.7	

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.3	

【園経営等について】

- 教育目標が伝わるように参観日など、通信などで伝えしてきた。
- 遊具の安全管理などで、使用不可になったことも保護者の方には理解していただき修理するまで待っていてもらえた。
- 保護者作業などを通じ、一緒に環境整備を行い子供たちの安全な過ごし方ができるようにすすめた。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- 少人数ではあるが、各学年のクラス経営を行うことができた。支援児が多く、それぞれの発達をとらえ保育にあたるように努めた。
- 特色ある園活動については全職員で意識してきたことが評価につながっていると感じる。
- 季節に応じた環境設定ができなかったり、続けていくこと、引いていくこと等ができず、うまく繋がれなかったりした。

【連携について】

- 小学校との連携行事を昨年より増やした。
- 地域の会議で民生委員さんと地域交流について、園での活動について話すことができ月に1回、読み聞かせの時間を作っていたことができ(11月～2月)

【保護者アンケートより】

- 園生活を楽しみに成長している、特色ある保育の項目では評価が高く、どのお子さんも園生活を通じて成長していることを感じてもらっている。
- ICTの導入の評価は順番に機能を使っていったが、今後の活用が課題であると感じる。



【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

<今後の改善策>

- ・園活動を通じ一人一人に寄り添い自分の気持ちを言葉で伝えられるようにしてきた。気持ちを伝えるだけでなく相手を思いやる「思いやり」の気持ちを大切にしていく。
- ・園目標や特色ある園活動を通じて、充実した園生活が送れるようにしていく。



<来年度の園経営の重点>

- ・一人一人の支援の仕方
- ・遊びの環境構成を整えることで活動から刺激を受け友達と一緒に興味関心を持って取り組めるようにする。
- ・地域とのかかわりや触れ合いの中で経験や体験を行えるように連携をもっていく。

＜令和7年度 恵那市子ども園保護者 東野子ども園 集計結果＞

4:とてもそう思う
 3:ややそう思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他



1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.7	
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.3	


2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.8	
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	3.9	
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.8	
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.7	
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	3.6	
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	4.0	
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.8	
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.8	

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。	3.7	
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.8	

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.5	

※端数の関係で合計が100%にならない場合があります。

【園経営等について】

- 保護者の評価では概ね園の活動に対して肯定的に受け止めていただいている事が伺えた。
- 園目標や特色ある園活動について、職員全員に周知し行ってきた。園全体の活動、支援児の情報など丁寧に扱い、フォローしあいながら保育していく事ができた。
- 職員の評価が満点ではない所は、勤務時間から保育に関わる時間の少なさも有り評価の指数が低いことも見受けられる。自己評価の対象を園全体としてもらえるよう周知しておくべきであった。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- 子どもが喜んで園に通園する姿や保育教諭の対応から、子の成長や園の楽しさを感じてくださっている。
- 保育教諭は、子どもの興味関心を丁寧に拾い上げ、子どもたちが満足して活動できるように保育を展開させていた。様々な遊びや教材を取り入れ、環境構成も整えていたという意見があった。
- 挨拶について心地良く感じる人とそうでない方もおり、全員がどんな場面でも気持ちの良い挨拶と感じられるような挨拶が送れるよう職員に周知していく。肯定的な意見を下さっている場面でも、評価が低いこともあり、各家庭によってとらえ方が違うので全保護者が気持ちよく預けられるような対応を検討する。

【連携について】

- 小学校とは、計画通り交流をすることができた。また学校と兄弟関係がある支援児もあり、情報交流を行いながら支援にあたる事ができた。
- コミュニティセンターと連絡を取り合い、可能な限り行事の参加を呼びかけた。評価も上昇した。
- 運動会は合同で行っているものの、交流が少ないので一緒に活動できるものがあるとよかった。

【保護者アンケートより】

- 挨拶の心地良さ、子どもの成長などの意見から、保育教諭の姿勢について肯定的な意見が見られた。
- 読書活動では評価が4.0であった。家庭への毎日の絵本の貸し出しや園での取り組みを理解していただいている事が伺えた。
- 施設面についての心配の声があり、安心して預けてもらえる環境を整えていく。



【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

《願う姿》

- ・人とのつながりを大切に、様々な方法で表現することを楽しむ。

《今後の改善策》

- ・園目標や特色ある園活動を通じて充実した園生活が送れるような環境作り。
- ・年長児が1名であるので、園全体で取り組むことを意識した活動内容にする。

《来年度の園経営重点》

- ・人数の偏りがある4,5歳児混合クラスでの保育となるので、学年の育ちを保証した保育内容。
- ・絵本活動を通じて、様々な表現活動を取り入れた保育。
- ・施設の老朽化が進んでおり、LED、外壁のひび割れなど対応できることは行い、危険のない、心配のない施設になる様、幼児教育課と検討していく。

《令和7年度 恵那市子ども園保護者 みさと子ども園 集計結果》

4:とてもそう思う
 3:ややそう思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.5	
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.2	

2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.5	
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	3.9	
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.6	
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.3	
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	3.6	
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	3.5	
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.8	
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.6	

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。	3.8	
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.4	

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.3	

(みさとこども) 園

○成果 ●課題

【園経営等について】

- キッズビューや通信で活動内容を配信したり、行事の折に話をしたりしたが、内容が簡素であったり、保護者に伝わりにくいところがあったかと思う。何を大切にしてきたのか、自分たちの保育内容を深くわかりやすく伝えられるよう、研鑽していきたい。
- 施設の古さや、安全面を危惧される意見が毎年出ており、評価がどの年も低い。職員でできる対策は行いつつ、市にも安全面では対策を一緒に考えていただきたい。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- 保護者の方からは子どもたちの成長を評価していただいている。職員が気持ちよい挨拶を心がけたり、個々に合わせた援助を丁寧に行ったりしたことが保護者の信頼感にも繋がった。
- 大きな行事が終わると活動が途切れてしまったり、年間を通してどのような遊びを展開していったらいいのか計画が立てられなかったりと、日々の保育に追われる毎日だった。職員は自己のスキルアップを願っており、園児が夢中になれる遊びの環境を室内・戸外に設定できると良かった。次年度に向け、行事のあり方や環境構成、遊びの中の保育者の役割など精査して取り組めるようにする。

【連携について】

- 今年度はホームページよりドキュメンテーションに力を入れたことでより詳細な園児の活動が発信できた。地域との連携も行事の折などに発信でき、どの方も協力的であった。
- 園・小との連携が簡単にとれず、子ども同士の交流も持ちづらい環境にある。年長児だけでも定期的に交流し、活動を地域や保護者に発信していけるようにしたい。

【保護者アンケートより】

- 園での活動発信や個別の支援など、保護者の理解につながり、職員をねぎらう言葉をいただいた。
- 園舎の古さは仕方がないが、日々の清掃で「清潔感」は大切にしたい。保育補助の方が掃除をしてくださるが、職員も各自クラスの清潔を心掛け、毎週金曜日は園児と共に掃除や整理整頓を行う日を設けるなど工夫したい。防犯面も園でできる対応策を練っていく。



【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

- ・どのクラスも要支援児が在籍し保育が難しい中ではあるが、職員間の共通理解を深めると共に、園全体で成長を支えられるよう職員間の連携を大切にする。特に会計年度の職員にもこども研に参加できるような体制を作り、支援のあり方や適切な保育の在り方について考えていく。
- ・園目標にある「丈夫な身体の子」「仲良く遊ぶ子」を各年齢に落とし込み、1年間を通した園児の育ちを職員全員が共通理解できるよう、園内研修の内容を考えていく。
- ・あそびや地域との交流など、年度当初に計画を立てると共に、計画倒れにならないように遂行していけるような職員体制を作る。
- ・「特色ある園活動」が保護者に理解しやすいような通信・HP・ドキュメンテーションの作成を心がけると共に、保護者が集まる行事を利用して周知していく。

「令和7年度 恵那市こども園保護者 武並こども園 集計結果」

4:とてもそう思う
 3:ややそう思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.5	
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.7	

2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.6	
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	4.0	
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.8	
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.8	
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	3.6	
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	3.7	
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.9	
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.8	

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。	3.6	
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.6	

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.2	

【園経営等について】

- 保護者の理解を得て活動できた。昨年に続き、役員会を通して土曜行事のうち平日に変更出来た行事もあり、園の意向を汲んでいただけた。
- キッズビューの活動記録の配信が定着し、園での様子がタイムリーに伝わっている感想を頂いた。
- 施設整備、環境整備として組んで頂けた予算で門の扉交換、固定遊具マットで事故防止に繋がっている。
- 活動報告や通信などで活動の様子だけでなく、引き続き保育のねらいなども保護者に伝えていく。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- 未満児でも意識的に体を使った遊びを取り入れることで、新たな発見があり発達につながることを改めて学んだ。
- 園庭が広いので集団遊びや凧揚げ等のびのび遊べ、他クラスの遊びにも自由に参加することもできる。また、幼教研究会で他園から学んだ遊び方を実践すると子ども達も参加しやすく、参観日に保護者にも体験してもらった。
- 今後も園内外の職員と互いに知識や保育の幅を広げ合い、発達に沿った保育を充実させていく。

【連携について】

- 役員をはじめ、保護者の方々には行事など理解を得ながら協力していただけた。
- 地域の方々との交流が昨年度に加えて、新たな交流ができた。(里山の会の方々におもてなし、デイサービス利用者来園交流、自治会高齢者の会訪問)
- 小学校との交流や高齢者との交流が感染症の影響があったため、時期を早めに相談したい。

【保護者アンケートより】

- 記入者が少なかったが、職員の保育に対して良い評価をいただいた。職員間で共有し、今後に繋げたい
- 以前より保護者から不安の声が上がっていたとの申し送りがあった門の扉を新しくしたことで、良くなったという声と見通しが悪くなったという声があった。安全面に注意喚起していく。
- 小学校との連携について、連携していることを年長児保護者以外にも周知していく。



【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

- ・子ども達の「やってみたい」興味をもった遊びをじっくり「遊び込む」姿を大切にしていきたい。そのために、遊びの中での保育者の働きかけ方や子どもの見方などを職員間で共有しておく。遊び込めるだけの時間の確保と行事などの調整が課題だと思う。子ども達の思いを大切にしながら意欲的に遊ぼうとする気持ちを引き出していきたい。
- ・異年齢での遊びは楽しめているが、もっと自由に関われる環境設定や積み重ねができるよう働きかけなど職員間で連携していく。
- ・地域との関わりを継続して子どもの育ちに関わっていただき、園活動への理解を得ていく。
- ・暑すぎる夏季の活動の工夫を考えたい。

＜令和7年度 恵那市子ども園保護者 中野方子ども園 集計結果＞

■ 4:とてもそう思う ■ 3:ややそう思う
 ▨ 2:あまり思わない ▨ 1:まったく思わない ▨ 0:無回答・その他

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.7	66.7% (4), 33.3% (3)
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.8	80.0% (4), 20.0% (3)

2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.5	53.3% (4), 46.7% (3)
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	3.9	93.3% (4), 6.7% (3)
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.9	86.7% (4), 13.3% (3)
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.5	60.0% (4), 33.3% (3), 6.7% (0)
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	3.6	60.0% (4), 40.0% (3)
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	3.7	73.3% (4), 26.7% (3)
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.9	86.7% (4), 13.3% (3)
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.9	86.7% (4), 13.3% (3)

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。	3.8	80.0% (4), 20.0% (3)
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.7	73.3% (4), 26.7% (3)

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.5	53.3% (4), 46.7% (3)

【園経営等について】

- 特色ある園の活動を主体に、様々な体験を通してお子さんの成長を感じていただけている。様々な体験ができる裏には、地域の補助金や保護者会の協力があってこそ実現できるもので本当にありがたい。職員会等で保育方針や行事について職員が連携して、園全体で取り組むことができた。
- 行事に追われてじっくり遊ぶ時間が確保しづらい。

【環境を通して行う教育及び保育について】 園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- 他園との交流で、園だけではできない体験をすることができた。散歩で地域巡りや自然に目を向け、地域の良さを感じることもできた。小規模園ならではの異年齢のかかわりを大切にされた保育ができています。
- 遊びの指導項目の評価が低め。職員間でこれに関する話ができるようにしていく。評価の観点で「あいさつ」「読書活動」など具体的なものに関しては評価しやすいので、その他の項目について具体的な内容を共通理解できるようにしていく。

【連携について】

- 今年度は年長児が小学校で、一・二年生と一緒に遊んだり、読み聞かせをしたりと交流の機会が増えてありがたい。就学を見越して、小学校を身近に感じる交流ができた。
- 校長先生や教頭先生が変わってもこの連携が途切れませんように・・・。
- 療育施設や地域ともよい連携が取れてありがたいです。

【保護者アンケートより】

- 個々に寄り添った対応で、安心して預けていただけることが嬉しいです。また、こまめなドキュメンテーション配信により、園の様子がわかりやすいと楽しみにされている。散歩や外遊びも多いことが喜ばれ、特色ある園活動に理解が深まっていると感じます。
- 早朝・延長保育を利用している保護者が、担任と話す機会が少ないと感じているため対応を検討したい。



【来年度に向けて】 願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

- ・ 来年度以上児は3クラス予定だが、異年齢での活動も大切に集団遊びの伝承や子ども主体の保育を目指して横のつながりを大切にしたいと思う。そのために、子どもについて話し合う時間をとり、職員で共通理解をして取り組める体制作りをしたい。
- ・ 地域の自然を活かした活動や、体を動かす遊びを深めたい。子どもの活動量を確保することは園の責務として取り組み、家庭にも伝え協力してもらおう。今年度同様、ドキュメンテーションを活用して保育内容や取り組みについて配信していく。
- ・ 他園との交流、笠周地域の連携の継続。
- ・ 地域行事への参加、地域の方々との交流を通して、園の役割を果たすと共に郷土愛を育む活動を継続する。
- ・ 行事や活動内容を見直し、保育者もゆとりをもち保育を楽しめるようにしていきたい。

「令和7年度 恵那市こども園保護者 飯地こども園 集計結果」

4:とても思う
 3:やや思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.7	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> <div style="width: 66.7%; background-color: #333; height: 15px;"></div> <div style="width: 33.3%; background-color: #ccc; height: 15px;"></div> </div>
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.7	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> <div style="width: 66.7%; background-color: #333; height: 15px;"></div> <div style="width: 33.3%; background-color: #ccc; height: 15px;"></div> </div>

2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.3	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> <div style="width: 33.3%; background-color: #333; height: 15px;"></div> <div style="width: 66.7%; background-color: #ccc; height: 15px;"></div> </div>
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	4.0	<div style="width: 100%; background-color: #333; height: 15px;"></div>
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	4.0	<div style="width: 100%; background-color: #333; height: 15px;"></div>
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	4.0	<div style="width: 100%; background-color: #333; height: 15px;"></div>
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	4.0	<div style="width: 100%; background-color: #333; height: 15px;"></div>
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	4.0	<div style="width: 100%; background-color: #333; height: 15px;"></div>
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	4.0	<div style="width: 100%; background-color: #333; height: 15px;"></div>
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	4.0	<div style="width: 100%; background-color: #333; height: 15px;"></div>

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。	4.0	<div style="width: 100%; background-color: #333; height: 15px;"></div>
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	4.0	<div style="width: 100%; background-color: #333; height: 15px;"></div>

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.7	<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> <div style="width: 66.7%; background-color: #333; height: 15px;"></div> <div style="width: 33.3%; background-color: #ccc; height: 15px;"></div> </div>

(飯地こども) 園 ○成果 ●課題

【園経営等について】

○少人数の園なので、送り迎えにしっかり保護者と話す機会がありこどもの様子なども伝える事が出来る。担任との信頼関係もよく安心して登降園できている。

●参観などで、子育て支援課、病児保育、図書館司書など他の機関の話を聞く機会が多く、なかなか恵那市の4本柱や、園の特色ある活動の話ができる事が少なかった。園の様子を話す機会を逃さず来年度は組み込んで行きたい。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

○自然が豊富で一歩外に出ればいろいろな自然物に会える環境でこども達はいろいろな物を見て考える力や、挑戦する力がついていて良い環境だと感じる。地域の方も「ふるさと」をこども達に教えたいと折に触れ声をかけていただき地域の方とのかかわる機会が多くあった。

●保育士もやりたい事がたくさんあり取り組んできたが、まだまだできる事があると感じているようで、飯地ならではの、自然や特色をもっと勉強してこども達に伝えて行きたいと思う。

【連携について】

○地域との連携は声をかけていただくことが多いので、しっかり出来ている。また、小学校が近くにあるので、いろいろな遊びに小学校からお誘いがあったり、先生同士の交流も小学校から声をかけていただきできた。

●こども園からの声かけは少なかったと思うので、こども園から発信する事も取り組んで行きたい。

【保護者アンケートより】

○全体的に安心して登園していることが感じられる評価であった。

●喜んで登園するの評価が悪かったので、園での遊びなどこどもが興味を持てるような園になるように取り組んで行きたい。



【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

○自然豊かな園なので今まで同様、自然の中に出ているいろいろな体験をしていきたい。そのことが、こども達の発見につながり、「これは何？(探求)」「こんなことやってみたい。(自発)」に繋がる保育になると思う

○地域の方の声かけで実現できている事も多いので、今後も地域の声に耳を傾けながら積極的に参加していきたい。地域とかかわることで見てもらえる、愛されていると感じる事ができ「郷土愛」に繋がるのではと感じる。

●少人数の園なので「集団生活」は味わうことができない。やまびこ、中野方こども園との交流で集団に入るが、月1回の交流で「嫌だ。」という園児もいて交流の在り方を考えてしまう。が、「集団」を感じる機会は園では出来ないで、3園交流は続けて行きたいと思うが行き方(月1回だとお客さんなので、回数を増やしてもらう また、飯地にも来てもらうなど)を保護者と共に考えて行きたい。

《令和7年度 恵那市こども園保護者 岩村こども園 集計結果》

4:とてもそう思う
 3:ややそう思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.7	
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.7	

2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.6	
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	3.9	
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.7	
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.5	
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	3.8	
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	3.8	
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.8	
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.8	

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。	3.7	
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.5	

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.5	

※端数の関係で合計が100%にならない場合があります。

(岩村こども) 園 ○成果 ●課題

【園経営等について】

- 昨年よりは、園目標（園のテーマ等）をドキュメントや通信で伝える事ができた。
- 行事で何を目標として取り組んでいくのか、そのために今どんなことに気を付けて保育をしているのかを通信等で伝えるようにしてきた。（10の姿等）
- 保護者が教育目標などを理解できる分かりやすい通信等の書き方を工夫する。
- 教育目標等を各年次の通信で、毎掲載せていくと理解しやすいかもしれない。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- ドキュメントで園での活動の様子を写真付きで細かく伝えた事で、恵那市の4本柱についても理解してくれている方が多く、わかりやすくなったと思う。
- 園からは子どもの様子を伝えるが、保護者の方からは家での様子が伝わってこないで連絡帳機能を使って引き続き様子を伝えていく。
- 保護者とコミュニケーションをとり信頼関係を築きながら、保護者の方が相談しやすい環境を心がける。

【連携について】○地域との交流が多く出来ている。また、今年は中学校閉校記念事業に声を掛けて頂き小学校より中学校との関わりができた。

- キッズビューを使って連絡が簡単になった。
- 小学校といろいろ伝えているが連携がなかなか取りづらい。連携していけるよう引き続き連絡を取っていく。

【保護者アンケートより】

- ・良い意見が多い中、自由意見を書いて下さるという事は、園に対して関心があるという事だと思っているので保護者に寄り添っていききたい。
- ・感謝の言葉を書いて下さる保護者の方が多く、これからも丁寧なかかわりを心がける。
- ・行事予定等早めに出しているが見てみえない方もみえるので、引き続きキッズビューや通信でも伝えていく。



【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

- 〈願う園児の姿〉・遊びや生活の中で身体や心が育つ。・人と関わる楽しさを味わい思いやりがもてる。・挨拶や返事が自分からできる。・自分の事は自分でやろうとすること。・思った事、困った事が自分から伝えられる。・自分で考える事ができる。
- 〈改善策〉・園目標や園の活動テーマを、通信等で繰り返し伝えると共に、園の子どもの様子なども引き続き伝えていく。
- ・保護者とコミュニケーションをとり信頼関係を築く。
 - ・絵本に触れあっていることを知らせる中で、絵本の展示の仕方なども工夫する。
 - ・小学校との連携の仕方を、双方で相談していく。
- 〈園経営重点〉・子どもの安心安全、そして保護者の方が安心して関われる園になれるよう心していく。
- ・「遊びは学び！」について職員間で勉強を続け保育を行っていく。

＜令和7年度 恵那市子ども園保護者 山岡子ども園 集計結果＞

4:とてもそう思う
 3:ややそう思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.7	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.6	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>

2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.5	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	3.9	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.6	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.7	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	3.8	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	3.7	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.8	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.9	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、園だよりやキッズビュー、ホームページ等を通し、園の情報を適宜提供している。	3.6	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.7	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTによるシステムを導入したことで利便性が向上した。	3.3	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> </div>

【園経営等について】

- 保護者と子どもの成長を共有し、その子に合った支援を行った。
- 親子参加型の参観を通して、家庭と共に学ぶ機会を設けた。
- 園舎内の老朽箇所（遊具、水道など）に対して、早期対応を行い安全管理に努めた。
- 園舎や設備の老朽化が進み、計画的な整備が必要である。
- 職員体制の制約により、環境整備の負担が大きい。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- 子ども一人ひとりに寄り添い、安心して生活できるよう支援した。
- 自然体験や栽培活動を通して、命や環境への関心が高まった。
- 異年齢での遊びや昔遊びを楽しむ姿が見られた。
- 環境設定や準備の時間確保が難しい。
- 気候条件により活動が制限される場面があった。

【連携について】

- 職員間で協力し合いながら保育を行った。
- 地域や学校との交流を通して、子どもが地域に親しみを持った。
- 打ち合わせ時間の確保が難しい。
- 言葉遣いなど社会性の指導を継続する必要がある。

【保護者アンケートより】

- 子どもへの関わりや自然体験活動が高く評価された。
- 行事や持ち物の連絡を、より早く分かりやすく行うこと。





【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

- ・自分と周囲を大切にできる子の育成。人の話をしっかり聞く。
- ・場に合った挨拶が出来る。
- ・異年齢交流の充実。
- ・行事を見直し、十分に遊びこめる時間の確保や環境を整える。
- ・家庭と連携した保育の推進。

「令和7年度 恵那市こども園保護者 明智こども園 集計結果」

4:とてもそう思う
 3:ややそう思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他

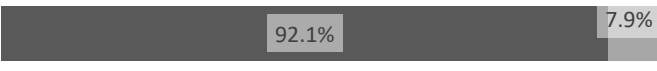

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.7	
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.6	


2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.6	
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	3.8	
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.8	
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.8	
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	3.7	
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	3.7	
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.7	
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.9	

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.9	
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.6	

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.4	

【園経営等について】

- キッズビューの活動報告やドキュメンテーションなどで適宜配信して情報提供ができた。
- 園内外の施設整備や清掃を含め、見回り頻度や範囲をこまめに行い安全管理に努めた。
- 引き続き、園内外の安全管理に努める。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- 支援児に寄り添い、個別対応や保育内容の工夫で園生活の充実、成長につなげた。
- 地域の近隣施設訪問では、明智の歴史や昔の道具など幼いなりに触れることができた。地域交流の活性化にもつながった。
- 戸外遊び、自由遊びの機会が不足している。自主的に遊びを見つけて遊びこむ事、自然に触れる経験を増やしていきたい。

【連携について】

- 参観や交流により支援児を重点に年長児や卒園児の情報交換ができた。(小学校との連携)
- 生活習慣やふれあい等、家庭でチャレンジに取り組んでもらい、保護者や子ども達の意識につながった。
- 地域や小学校と連携する中で、保護者への周知につながるよう、ホームページ等で発信を行っていく。

【保護者アンケートより】

- 子どもの特性への関わり方や、楽しく園に通っている姿など感謝のご意見をいただいた。
- 地域活動や交流、季節ごとの行事などの企画内容等に賛同の意見をいただいた。
- キッズビューの活動記録を見て、親子でリアルタイムの情報共有ができた。
- 未満児の持ち物(てふき、エプロン、紙オムツ等)のサブスクの検討。(保護者の負担軽減や保育者の作業軽減のために)
- 以前からあったホワイトボードでのお知らせ確認もおいて欲しいとのだったので、キッズビュー配信と一緒にお知らせをしていくようにした。



【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

- ・子どもが自ら遊びを見つけ、失敗を恐れず挑戦し友達と協力し合う姿。
- ・一人一人の特性が尊重され、安心して自分を出せる。
- ・戸外、自由遊びを軸に自然体験を計画的に確保する保育環境の充実。
- ・無理のないところで地域や他園との交流を実施して、活性化やつながりを深めていく。

(串原こども) 園

○成果 ●課題

【園経営等について】

- 2人の職員なので園長の思いを伝えると、連携を取って取り組むことができた。
- しかし、園長の思いだけになりすぎる。担任の思いを引き出したかったが、なかなか見通しをもった活動につながらない傾向にあるため、ついつい園長の思いを通すことになってしまった。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- 未満児の保育なのでできることに限りがあったが、「未満児だから無理」と初めからあきらめることなく、どうやったら未満児なりに体験できるか？の活動が可能になるか？など常に考えた。
- テーマにある“いろいろなかわり”の中で、特に地域とのかかわりや自然とのかかわりでは想定以上に取り組むことができた。特に地域の方に協力していただき園児がのびのびと活動できる環境を整えることができたことは、園児の成長やふるさとを愛する心を育てることに大きくつながっていると思う。
- 夢中になって遊べる遊びの提案がなかなかできず、決まった遊びばかりになってしまった。

【連携について】

- 以上児がいないこともあり、休み時間に遊びに行かせてもらっても遊びとしての交流が成り立たなかったことは残念。
- 園児が1人だったので、夏祭りに招待できるか試行錯誤したが、結果招待できたことは、1年生の子ども達にもうれしいことだったし、園児もホストとして2歳児なりに達成感ももてた。
- 校長先生をはじめ先生方に園を気にかけて声をかけてくださることがありがたかった。

【保護者アンケートより】

- ※未満児のみなので、アンケート回答無し。
- 保護者との話の中では、「未満児だけとはいえ、全力で取り組んでいただいていることがよくわかる。ありがたい。」といただけていました。



【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

- ・3歳児が2人となり、気持ちの折り合いをつける力がつくと期待できる。個々の気持ちに寄り添いやすい環境にあるので、自分で感じ取る“間”も大事にしながら丁寧に対応していきたい。
- ・「おもしろい!」「もう1回やりたい!」と子どもが感じられる遊びを提案したり、子どもの興味をくみ取ったりして活動していく。
- ・少人数でついつい手厚くなりすぎるので、子どもの言葉や発見を妨げないように一呼吸置くなど考えた対応をしていく。
- ・地域、保護者、他園との連携を引き続き大事にしていき、積極的にアプローチし協力を依頼していく。
- ・交流では毎回目的をもって、コミュニケーションの力をつけるという位置づけで行う。

「令和7年度 恵那市子ども園保護者 上矢作子ども園 集計結果」

4:とても思う
 3:やや思う
 2:あまり思わない
 1:まったく思わない
 0:無回答・その他

1 園経営等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、教育目標や教育・保育内容がよくわかるように情報提供をしている。	3.8	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 83.3%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 16.7%; background-color: #ccc;"></div> </div>
2	園の施設・設備は整備され、子どもが生活しやすい環境になっている。	3.7	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 66.7%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 33.3%; background-color: #ccc;"></div> </div>

2 教育及び保育について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	お子さんは、毎日園に行くことを楽しみにしている。	3.8	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 83.3%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 16.7%; background-color: #ccc;"></div> </div>
2	お子さんは、園の生活を通して成長している。	3.8	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 83.3%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 16.7%; background-color: #ccc;"></div> </div>
3	園は、一人一人の子どもをよく理解し、誠実に対応している。	3.8	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 83.3%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 16.7%; background-color: #ccc;"></div> </div>
4	お子さんの気持ちや様子、子育てなどについて園等と情報交換したり、相談したりできる。	3.8	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 83.3%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 16.7%; background-color: #ccc;"></div> </div>
5	園は、「あいさつ」をかわす心地よさと大切さを意識している。	3.8	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 83.3%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 16.7%; background-color: #ccc;"></div> </div>
6	園は、絵本を中心に、読み聞かせ等「読書活動」が充実している。	3.5	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 50.0%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 50.0%; background-color: #ccc;"></div> </div>
7	園は、ALTと一緒に、楽しみながら「英語に親しむ活動」を行っている。	3.8	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 83.3%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 16.7%; background-color: #ccc;"></div> </div>
8	園は、子ども達の発達に即した日常の教育・保育で「特色ある教育・保育」を行っている。	3.8	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 83.3%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 16.7%; background-color: #ccc;"></div> </div>

3 地域等との連携について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	園は、キッズビューやホームページ等を通し、園の情報を提供している。	3.8	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 83.3%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 16.7%; background-color: #ccc;"></div> </div>
2	園は、地域・小学校と連携し教育・保育を進めている。	3.8	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 83.3%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 16.7%; background-color: #ccc;"></div> </div>

4 ICTを活用した情報提供等について

No.	評価の観点	評価平均	評価
1	ICTを導入したことにより、利便性が向上した。	3.5	<div style="display: flex; width: 100%; height: 20px;"> <div style="width: 50.0%; background-color: #333;"></div> <div style="width: 50.0%; background-color: #ccc;"></div> </div>

※端数の関係で合計が100%にならない場合があります。

【園経営等について】

- 園目標や特色ある園活動を意識した保育の計画を立て、実施していくことが出来た。少ない職員ではあるが相談をし、考えを出し合いながら進めていくことが出来た。
- 保護者には活動内容や活動の意味、園の考えや付けたい力、園児にとって今大切なことを知らせていくことが出来た。
- 施設・設備の老朽化はあるが、不具合に関しては報告しあいながら、安全管理に努めた。

【環境を通して行う教育及び保育について】園児の姿・保育教諭の指導・自己評価から

- 恵那市の教育4本柱の指導は園全体として取り組むことが出来た。特に挨拶では園児の姿に成果として現れている。
- 行事内容は人数が減ってきているので、その実態に合った内容を工夫し、保護者の協力も得ながら、みんなで楽しむことが出来た。一年間を通して、行事に追われながら過ぎていった感が強く、園児たちが自分で考えて遊ぶという時間が少なかったように感じる。もう少しバランス良く生活できるよう計画していかなければならないと感じている。

【連携について】

- 保護者会をはじめ、全保護者と連携を取ることが出来た。とても協力的である。
- 地域の壮健クラブとの交流や施設との交流を行うことが出来た。園側より声を掛け、交流する施設が増えたり、回数を増やし園児たちも親しみが湧いたり、人前で話したり披露したりすることの経験から成長がみられた。
- こども園小学校中学校合同運動会をはじめ、小学校中学校と連携を取ることが出来た。小学校長が毎月園訪問に来て、園児の姿を見て下さり、お互いの情報交換もできた。架け橋期のカリキュラム等も今後一緒に考えて学べたら良いと思う。
- 他園との交流が出来、園児にとっては良き体験であり、良い刺激になった。

【保護者アンケートより】

- どの項目においても良き評価をしていただき職員にとっては励みになります。
- 自由意見にあった感染症の情報の一報が欲しいというものには個人情報との兼ね合いもあることを伝え、来年度の保護者全員が希望するなら行うという旨で知らせた。



【来年度に向けて】願う園児の姿・今後の改善策・来年度の園経営重点など

- ・来年度は人数が減るとともに未満児が入園してくることもあり、日々の生活、行事等の見直しも必要となってくる。職員で話し合い、伝統は残しつつも新しいスタイルも受け入れていきたい。
- ・園児たちが色々な人とかかわりが持てるよう、地域との連携を大切にしていく。
- ・同年代の子どもたちとかかわる経験を持てるよう、他園との交流を計画していく。
- ・保護者向けのドキュメンテーションやホームページを有効に使い、園の活動内容や保育者の考えや思いを伝えていく。
- ・研修などを通して資質の向上や新しい技術の取得に努める。